

●本年もよろしくお祈いします

3学期が始まりました。9日（火）の始業式の日、午前中だけという短い時間でしたが、冬休みの課題を係が集めて出席番号順に並べ替えたり、協力して書き初めを貼り出したりするなど、力を合わせて学校生活を送ろうとする生徒の姿が見られました。始業式のために体育館に移動する時間も、冬休み前と同様、守ることができていました。落ち着いた3学期のスタートとなりました。



学年集会では、学年の先生方からのお話がありました。

『3学期は、1年間の中で最も短い学期になりますが、気を抜くことなくがんばっていきましょう』

『2024年の始まりは、悲しいニュースからのスタートになってしまいました。当たり前になっている日常生活のありがたみを今一度かみしめ、感謝の気持ちをもって生活したいですね』

『始業式での（先輩の）8年生のあいさつは、すばしかったですね。今学期は、悪い部分をなくし、人に優しくしよう。そして、7年生も4月に入学してくる新入生に立派だと思ってもらえるような先輩になりましょう。』

『体育館への移動がすばやくていいですね。あいさつも元気があっていいです。まもなく8年生になりますが、それに見合った力がついてきたでしょうか。今年の抱負をしっかりと考えて、学校の中心となる学年として活躍できるように成長していきましょう』

7年生全員が、4人の先生方からのお話を、しっかりとした態度で聞いていました。生徒たちの「成長していきたい」という思いに応えられるよう、3学期も真摯に教育活動にあたっていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお祈いいたします。

●道徳「ネパールのビール」



3学期も、引き続き道徳の授業に積極的に取り組んでいます。1月11日（木）の授業の題材は、「ネパールのビール」。日本人の「私」は、ネパール人の少年にお金を渡してビールを買ってくるように頼むが、少年は帰って来ない。事故にあったのか？逃げられたのか？いろいろな感情が渦巻く中、少年は数日後に帰宅。真相を知り、少年を前に大泣きする「私」。なぜ、こんなにも泣いたのか。生徒の意見の一部を紹介します。

- ・自分たちが疑っていたのに、たくさんつらい思いをしてまでも、ビールを無事に運んでくれたから。
- ・私たちのために、4つも峠を越して買ってきてくれて、なんて優しいのだろうと思ったから。
- ・疑った自分がダメだった。チェトリ君に申し訳なかった。感謝と反省の気持ちで泣いたのだと思ったから。
- ・生きてくれていて良かった、と安心したから。
- ・チェトリ君の善意に頼りすぎて、彼を危険な目に合わせてしまい、申し訳ないと思ったから。
- ・こんなに純粋な子に、大変なことをさせてしまった、という申し訳ないという気持ちから。
- ・疑ってしまった後悔と、遠くまで買いに行ってくれた優しさへの感謝、それらすべての感情が一気にあふれてたくさん泣いてしまったのではないかな。

●当面の予定

- 1月15日（月）全校朝礼（3分早め登校） 6時間目総合はスキー教室について 避難訓練あり
- 1月18日（木）3時間目カット 放課後、専門委員会および中央委員会あり
- 1月19日（金）平常授業 6時間目総合はスキー教室について
- 1月20日（土）土曜授業プラン 1時間目は学活
- 1月22日（月）～24日（水） スキー教室



裏面に、冬休み中に SumaMachi メールで配信した7学年だより第13号を印刷いたしました。